

# 子ども農山漁村交流プロジェクトセミナー

このたび、子ども農山漁村交流の取組の拡大、定着に向けて、新たに取組を考える団体等をはじめ、さらに進展を考えている団体等の皆様へ、特別講演や優れた取組事例の発表をもとに、学校と地域が協働で取り組む重要性、課題解決の方向性を考える機会のほか、関係者のネットワークを形成するセミナーを開催します。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。



日本の  
ひなた  
宮崎県

## 事例 紹介



子どもの  
生きる力を育む

- 送り側：杉並区第四小学校・高円寺中学校学び支援本部  
事務局長 吉田 善博 氏
- 受入側：北きりしま田舎物語推進協議会  
会長 鬼川 直也 氏
- 先進事例：前胎内市教育長 小野 達也 氏

## 特別 講演



- 講演テーマ  
「体験活動の果たす役割と教育的意義  
学校側と受入側の協働による取組への期待」  
國學院大學人間開発学部 教授 杉田 洋氏  
(前文部科学省初等中等教育局 視学官)

## 過去のセミナー参加者の声

- 子どもに学ばせるべき内容と指導方法の工夫について参考になった。(受入関係者)
- 行政、学校、地域それぞれの立場から宿泊体験活動の課題と成果について考える機会となった。(コーディネーター)
- 活動の意義や呼びかけ方など実際に活動している方の話を聞くことが出来て大変参考になった。(自治体職員)



一般の方も、ぜひ、ご参加ください！

- 開催日：2019年11月12日(火)
- 時間：13:00～17:00(開場12:30)
- 対象者：行政職員、学校教職員、教育委員会、PTA・NPO関係者、受入地域団体、教育や地域づくりに関心のある方等
- 参加費等：無料(定員50名)  
※会場までの交通費等については自己負担です。定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。
- 会場：JA・AZMホール本館1階(小研修室)  
(宮崎県宮崎市霧島1丁目1-1)

▶ アクセス：バス………「花殿町」下車徒歩約1分  
タクシー…JR宮崎駅西口より約10分  
<http://www.jaazm.jp/access/>

※駐車場がありますが、台数に限りがありご利用になれない場合があります。当日は大ホールにてイベントが予定されています。



## 《プログラム》

- 13:00 開会・挨拶  
総務省地域力創造グループ、宮崎県
- 13:10 国の施策説明  
総務省、内閣官房、文部科学省、農林水産省、環境省
- 13:30 特別講演「体験活動の果たす役割と教育的意義  
学校側と受入側の協働による取組への期待」  
國學院大學大学院 人間開発学部 教授 杉田 洋氏
- 14:20 事例紹介
- 送り側  
杉並第四小学校・高円寺中学校学び支援本部  
事務局長 吉田 善博氏
  - 受入側  
北きりしま田舎物語推進協議会  
会長 鬼川 直也氏
  - 先進事例  
前胎内市教育長 小野 達也氏
- 15:50 (休憩)
- 16:00 講師・事例発表者と参加者との直接対話、交流
- 17:00 閉会

※諸事情によって演題等を変更する場合があります。  
あらかじめ御了承下さい。

### ●特別講演 講師プロフィール

國學院大學大学院 人間開発学部 教授 <sup>すぎた ひろし</sup>杉田 洋氏

学生時代に青少年の健全育成を中心としたボランティア活動に没頭した経験から教職をめざす。浦和市小学校・浦和市教育委員会・さいたま市教育委員会勤務等を経て、前文部科学省初等中等教育局視学官。平成27年4月より現職。モンゴル国(H27年～)へ、エジプト共和国(H28年～)への特別活動の導入に取り組む。

### ●「杉並第四小学校・高円寺中学校学び支援本部」の取組

杉並第四小学校では、山形県飯豊町のJAおきたま青年部の方々を講師に、毎年5年生が稲作指導を受けています。平成28年度からは、「学校支援本部」が中心になって、学校や地元商店街と協働しながら、希望する児童・生徒(卒業生)が飯豊町の農業や生活を体験する交流学習を行っています。  
\*杉並区は、区内公立64小中学校に、子どもの学びを支える「学校支援本部」を設置しています。

### ●「北きりしま田舎物語推進協議会」の取組

北きりしま田舎物語推進協議会は霧島連山の北側エリア、小林市・えびの市・高原町で、農業体験や田舎暮らし体験、農家民泊を提供する会員72名で構成されています。  
北きりしまの豊かな自然と文化に触れ、さまざまな感動や体験により、農業、食文化、命の大切さについて深く学ぶ場を提供しています。  
都市部に暮らす学生を中心に教育旅行、宿泊学習から国内の一般個人客、さらにはインバウンドの受け入れも行ってまいります。

### ●「胎内市ふるさと体験学習」の取組

新潟県胎内市の全小学校は5学年になると市内に泊まりながら郷土について学習する「ふるさと学習」に取り組んでいます。  
宿泊手段としては、市内の宿泊施設での集団宿泊以外に、農家でのホームステイも行ってまいります。  
地元の児童が郷土を学びつつ、異世代交流が図られる取組です。

## お申し込み方法

※令和元年11月1日(金)までにお申し込みください。

☆☆ 以下の申込表に必要事項を記入いただき、メール・FAXでお申し込みください。☆☆

フリガナ	都道府県名	都道府県
氏名	市区町村名	市区町村
所属	役職	
連絡先電話	連絡先メール	
フリガナ	都道府県名	都道府県
氏名	市区町村名	市区町村
所属	役職	
連絡先電話	連絡先メール	

※書き込みきれない場合は、別紙に「氏名・都道府県名・市区町村名・所属・連絡先」をご記入いただきお申し込み下さい。  
※今回いただきました参加者の個人情報、当事業の運営及び参加者へのご案内・お問合せ以外には使用いたしません。  
※セミナー中に撮影した写真は事業報告書や翌年度以降のチラシ等に掲載されることがあります。

### 【お申し込み・お問い合わせ】 総務省地域力創造グループ人材力活性化・連携交流室

Mail : [jinzai.renkei@soumu.go.jp](mailto:jinzai.renkei@soumu.go.jp) Fax : 03 (5253) 5537

お問い合わせ先 : Tel : 03 (5253) 5394 担当 : 目貫、市原